

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 3 年 4 月 8 日 (2021.4.8)

【公開番号】特開 2019-146807 (P2019-146807A)
 【公開日】令和 1 年 9 月 5 日 (2019.9.5)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-036
 【出願番号】特願 2018-33995 (P2018-33995)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 2 月 22 日 (2021.2.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数種類の表示演出を実行可能な表示手段と遊技者が操作可能な第 1 操作部と第 2 操作部とを備える遊技機であって、

前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第 1 の表示演出をおこなう場合があり、

、

前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第 2 の表示演出をおこなう場合があり、

、

前記第 1 の表示演出は、前記第 1 操作部を表す第 1 操作部画像を表示する演出であり、

前記第 2 の表示演出は、複数種類の遊技モードのうちの一つのモードで実行されていることを示唆するモード示唆画像を表示する演出であり、

前記第 1 の表示演出と前記第 2 の表示演出とを含む組み合わせ演出がおこなわれる場合があり、

前記組み合わせ演出は、装飾図柄の変動中におこなわれ、

前記組み合わせ演出では、前記第 1 の表示演出がおこなわれているときに、前記第 2 の表示演出がおこなわれ、前記第 1 操作部画像と前記モード示唆画像とは対応づけられて表示され、前記第 1 操作部が操作されることにより別のモード示唆画像を表示可能であり、前記第 1 操作部画像と前記モード示唆画像とが対応づけられて表示されているときに、前記第 1 操作部画像は、前記モード示唆画像とは異なる画像と対応づけられて表示される、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

[適用例 1]

複数種類の表示演出を実行可能な表示手段と遊技者が操作可能な第 1 操作部と第 2 操作部とを備える遊技機であって、

前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第１の表示演出をおこなう場合があり

、

前記複数の表示演出のうちの一つの演出として、第２の表示演出をおこなう場合があり

、

前記第１の表示演出は、前記第１操作部を表す第１操作部画像を表示する演出であり、

前記第２の表示演出は、複数種類の遊技モードのうちの一つのモードで実行されていることを示唆するモード示唆画像を表示する演出であり、

前記第１の表示演出と前記第２の表示演出とを含む組み合わせ演出がおこなわれる場合があり、

前記組み合わせ演出は、装飾図柄の変動中におこなわれ、

前記組み合わせ演出では、前記第１の表示演出がおこなわれているときに、前記第２の表示演出がおこなわれ、前記第１操作部画像と前記モード示唆画像とは対応づけられて表示され、前記第１操作部が操作されることにより別のモード示唆画像を表示可能であり、前記第１操作部画像と前記モード示唆画像とが対応づけられて表示されているときに、前記第１操作部画像は、前記モード示唆画像とは異なる画像と対応づけられて表示される、ことを特徴とする遊技機。